

京都SDGsパートナー登録証



ヒルトン・ガーデン・イン京都四条烏丸は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

2030年までにエコロジカルフットプリントの半減を目標として設定。プラスチックストローやビニールパッケージを代替製品を利用することにより自然への負荷を減らし、使い捨てアメニティやフードロスを削減することにより廃棄物の半減を目標とする。またリサイクルを推進し、物を大切にする意識の醸成を積極的に図る。

●SDGsに関する重点的な取組●

企業責任戦略の一環で2030年までに廃棄物の半減を目標として設定しており、プラスチック製品等を代替製品の利用で削減し、廃棄物の適切な管理や処理を行うなど環境汚染防止に取り組む。また環境パフォーマンスを追跡するため設計された独自システムにより、地球環境への負荷軽減状況の管理を徹底していく。

SDGsならびにCSRを主導する部署を設定し、対応課題ごとに責任をもって対応する体制を整備する。インクルージョン、ダイバーシティを推進するための活動や、LGBTQIA+への配慮等の教育の実施を通し差別の禁止に努めるほか、労働安全衛生委員会を定期的実施し、職場環境の向上に取り組む。

京都観光行動基準（京都観光モラル）の理念を踏まえ、地域の活動や行事への参加など地域への貢献、京都の歴史・文化を踏まえた質の高いサービスの提供、プラスチック製品やごみの削除など環境へ配慮した活動に取り組む。地域の方々と共に持続可能な伝統産業や伝統行事をSNSで積極的に情報発信していく。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

京都の有形・無形の文化遺産への理解を深め、祭などの伝統行事への参画や、文化芸術、生活文化に関する情報発信を行っていく。京都で活躍する学生の作品展示の場所提供など、学生のまちの推進につながる取組、また地域の自治活動や、社会福祉法人の活動支援を行う。

2022年8月31日
(登録番号:00087)

ヒルトン・ガーデン・イン
京都四条烏丸
伊藤 彰得



京都市長
門川 大作

